



# 個人投資家の皆様へ 会社説明会

2025年3月4日

マクニカホールディングス株式会社  
(証券コード：3132)

# Agenda

1. マクニカの概要
2. コア事業【半導体】
3. コア事業【ネットワーク】
4. 長期経営目標 Vision2030
5. 新事業【CPSソリューション】
6. 株主還元
7. マクニカの競争力の源泉

マクニカ ブランドムービーに込められた想い

# 先端技術をみんなのものに。



企業理念

足下に**種**を蒔き続ける

パーパス

変化の**先**頭に立ち、  
最**先**端のその**先**にある技と知を探索し、  
未来を描き **“今”**を創る。

## 登壇者

代表取締役社長 **原 一将**

## 経歴

1995年 (株) マクニカ入社

2011年 半導体カンパニー プレジデントに就任

2018年 イノベーション戦略事業本部長として新規事業を先導

2019年 当社 代表取締役社長に就任

## IR活動実績

昨年度の機関投資家面談 出席回数：106回

## マクニカの好きなところ

- ① オープン・フェア・シンプル
- ② Trust & Empowerment
- ③ 明るく楽しく元気よく、強い個とチームワーク
- ④ 先端技術

# Agenda

1. マクニカの概要
2. コア事業【半導体】
3. コア事業【ネットワーク】
4. 長期経営目標 Vision2030
5. 新事業【CPSソリューション】
6. 株主還元
7. マクニカの競争力の源泉

# 数字で語るマクニカ (2024年9月30日時点)

技術力、グローバルカバレッジ、先端テクノロジーパートナーが強み  
国内シェアNo.1の半導体商社



創業

1972年

※株式会社マクニカの創業

マクニカの強み①技術力



従業員

3人に1人はエンジニア

4,768名

(2024年3月31日時点)

マクニカの強み②グローバルカバレッジ



拠点

26か国92拠点

マクニカの強み③先端テクノロジーパートナー



取引先

顧客23,500超

仕入先300超



FY23  
売上高

1兆278億円



CY23  
半導体商社  
市場シェア

国内1位<sup>※1</sup>

グローバル5位<sup>※1</sup>

※1 Source : Gartner® 出典・免責等P.45掲載

# 事業内容

コア事業を収益の柱としつつ、  
コア事業の強みを活かした新事業に挑戦中

## コア事業



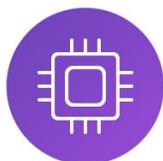
ネットワーク **12%**

1,209億円

FY19/FY23

年平均成長率 **18.5%**

FY23  
売上高



半導体 **88%**

9,078億円

FY19/FY23

年平均成長率 **18.5%**

## 新事業

CPS (Cyber-Physical System) ソリューション



スマートマニュファクチャリング



CPSセキュリティ



スマートシティ/モビリティ



ヘルスケア



フード・アグリテック

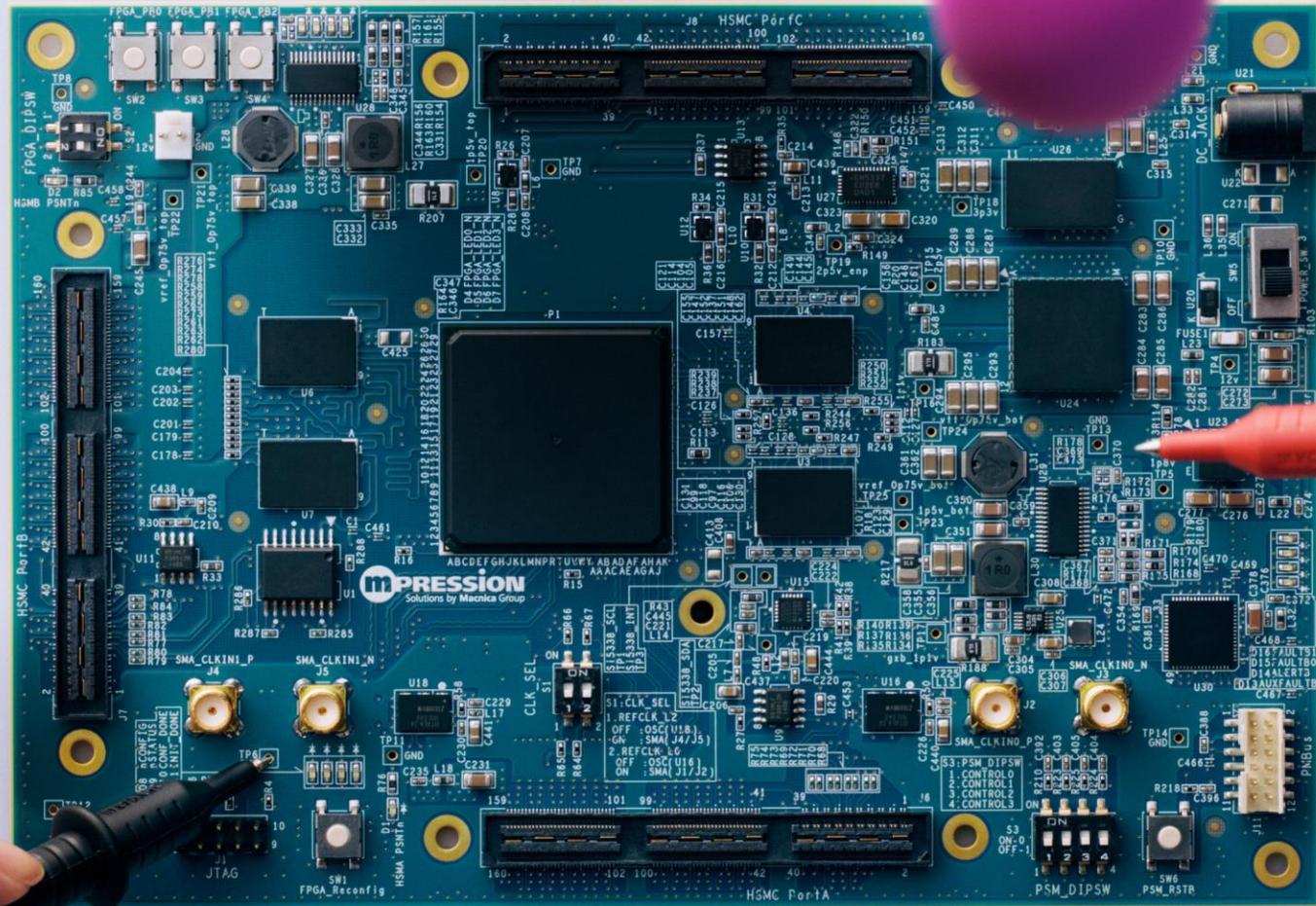


サーキュラーエコノミー

# Agenda

1. マクニカの概要
2. コア事業【半導体】
3. コア事業【ネットワーク】
4. 長期経営目標 Vision2030
5. 新事業【CPSソリューション】
6. 株主還元
7. マクニカの競争力の源泉

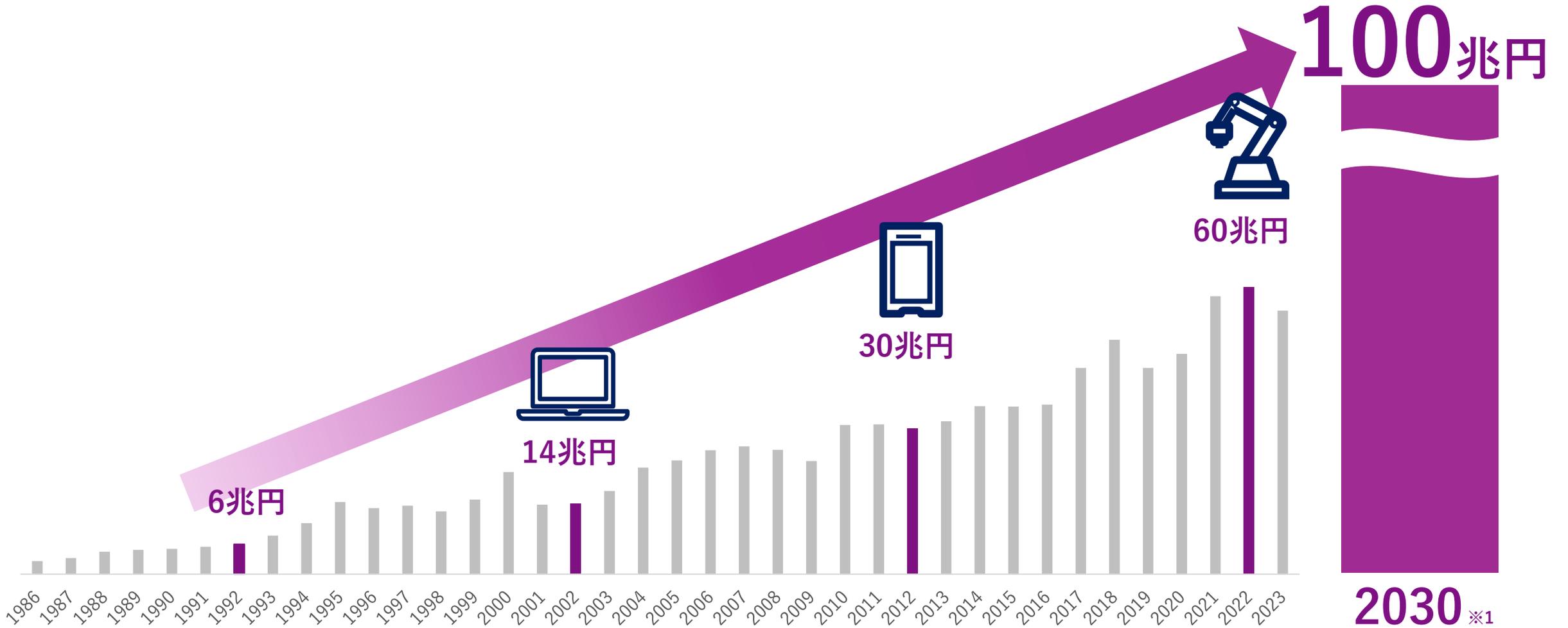
未来を、どこまで  
先取れるか？



タネ●まく、  
**MACNICA**

# 世界の半導体市場の成長性

半導体市場は10年ごとに2倍に成長。2030年には100兆円市場に成長見込み※1。

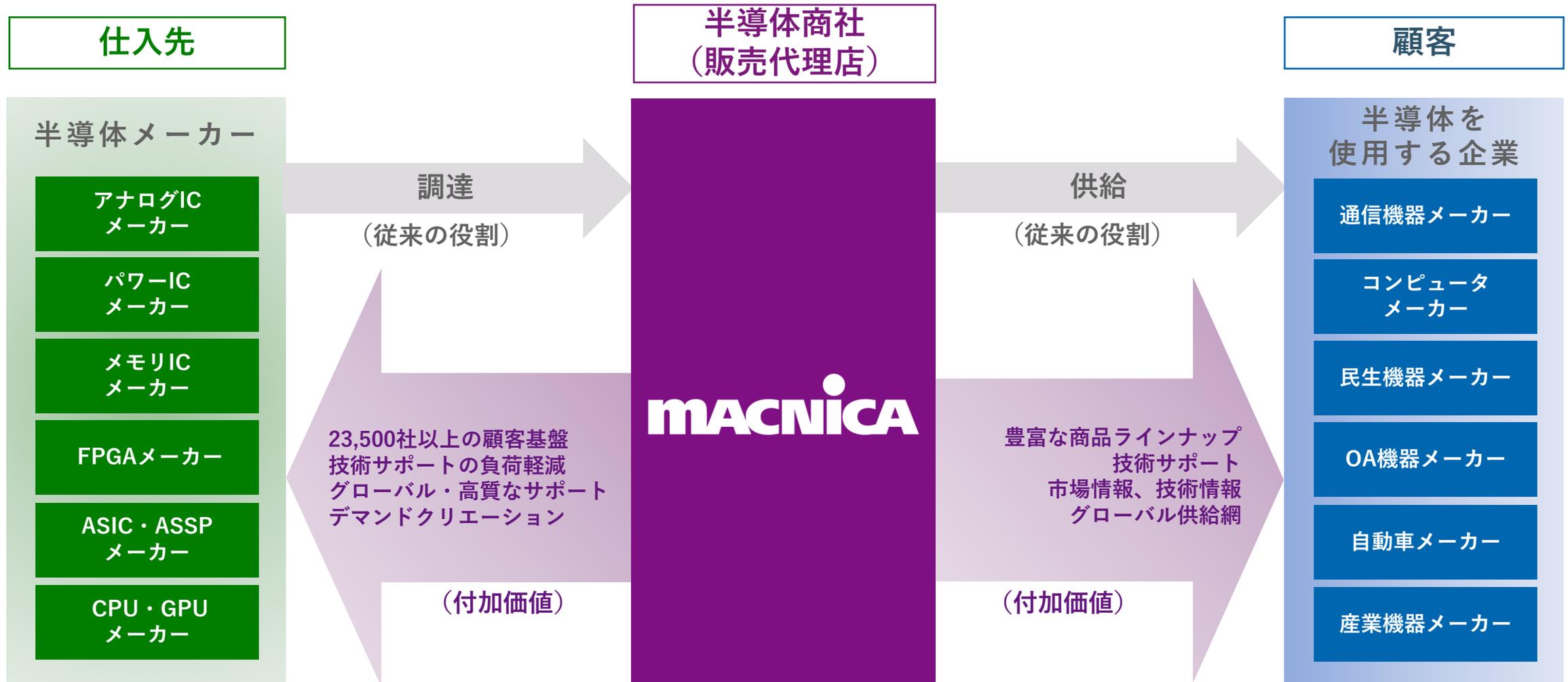


参照元：WSTS[2024.6.4発表] JEITA統計資料より macnicaにてグラフ作成  
<https://www.jeita.or.jp/japanese/stat/wsts/index.html>

※1 半導体戦略（概略） | 経済産業省（2021年6月）  
<https://www.meti.go.jp/press/2021/06/20210604008/20210603008-4.pdf>

# 半導体事業のビジネスモデル

半導体商社の従来の役割である「半導体の調達と供給」に加え、マクニカならではの付加価値を提供



# マクニカの半導体仕入先

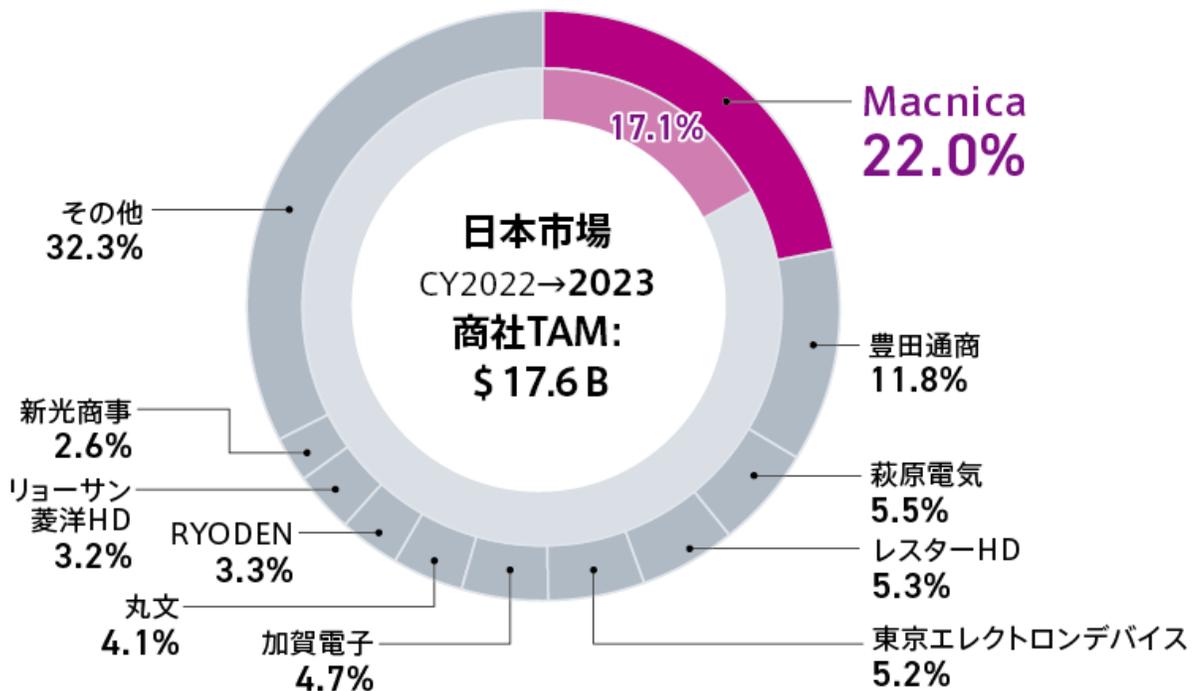
世界の主要半導体メーカー21社のうち、16社と代理店契約

世界の主要半導体メーカー (アルファベット順)	マクニカ取り扱い
Altera Corporation	○
AMD	○※1・2
ANALOG DEVICES	○
BROADCOM	○
Infineon	○
Marvell	○
Microchip	○
Micron Technology	○
NVIDIA	○
NXP	○
onsemi	○
Qualcomm	○
Renesas	○
Skyworks	○
Sony	○※2
Texas Instruments	○
KIOXIA/Western Digital	
MediaTek	
Samsung	
SK hynix	
STMicroelectronics	

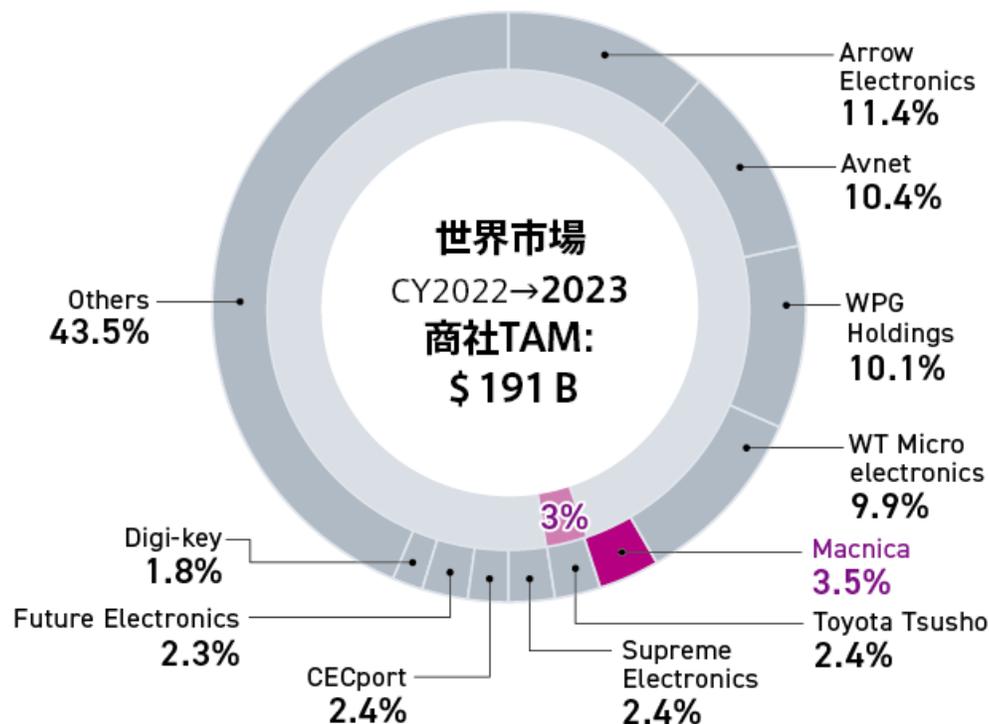
※1 FPGAのみ取り扱い  
 ※2 海外子会社取り扱い

## 国内・グローバルともシェアを拡大中

国内シェア第1位 ※1



グローバルシェア第5位 ※1



※TAM = Total Addressable Market (実現できる可能性のある最大の市場規模)

※1 Source : Gartner® 出典・免責等P.45掲載

# Agenda

1. マクニカの概要
2. コア事業【半導体】
- 3. コア事業【ネットワーク】**
4. 長期経営目標 Vision2030
5. 新事業【CPSソリューション】
6. 株主還元
7. マクニカの競争力の源泉

安心を、ビジネスの  
推進力にできるか？

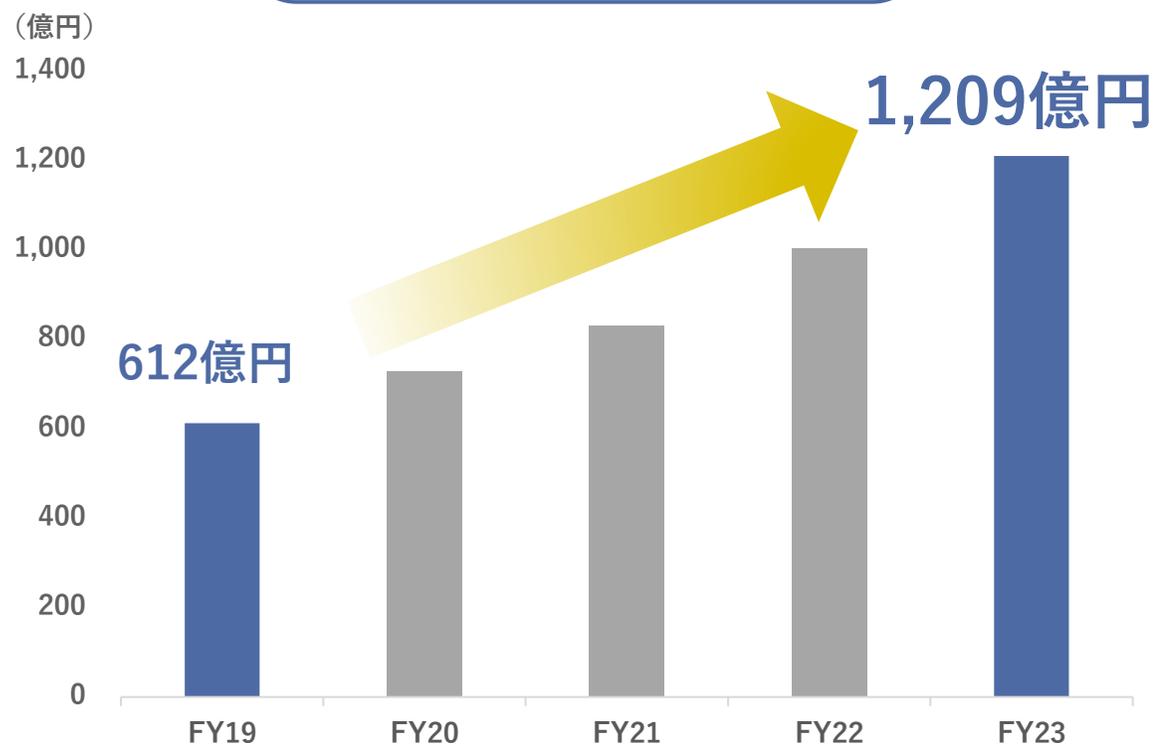


タネまぐ、  
**MACNICA**

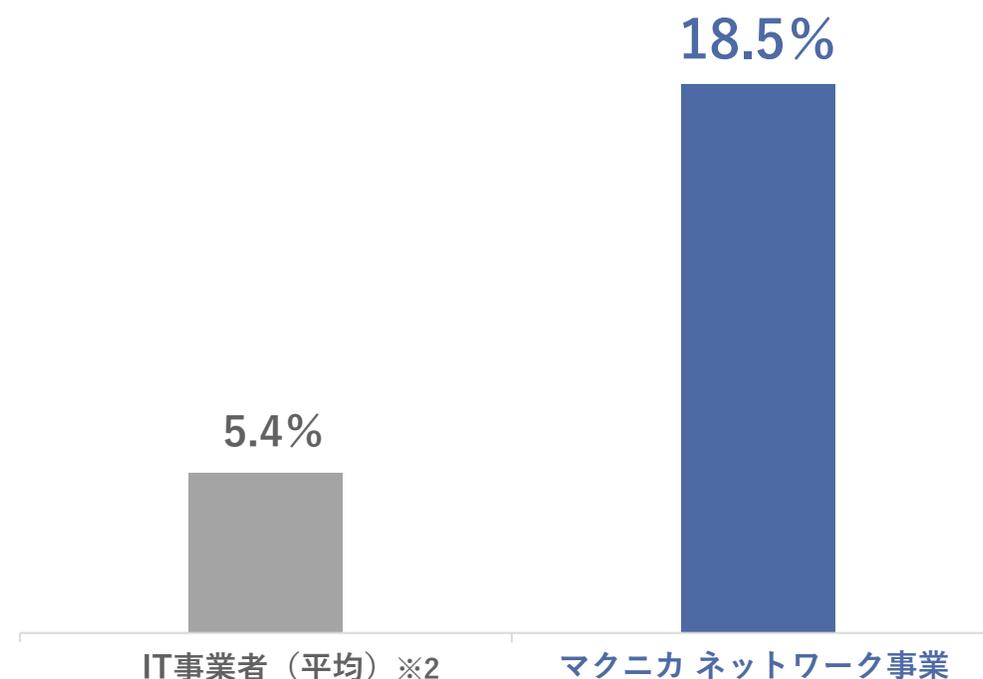
# ネットワーク事業の高い成長性

5年間で約2倍の売上高と、年平均成長率18.5%を実現

ネットワーク事業 売上高推移



IT事業者・マクニカの  
年平均成長率 比較 ※1



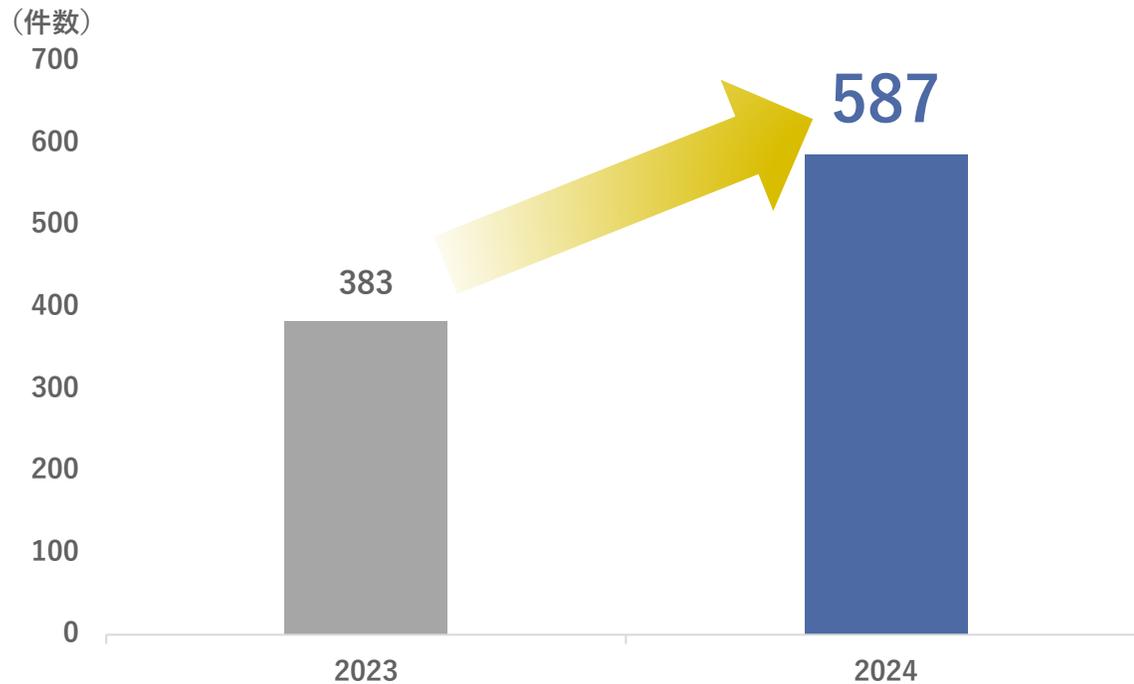
※1 CAGR、FY19～FY23

※2 IT事業者の年平均成長率の単純平均。日鉄ソリューションズ、TIS、野村総合研究所、大塚商会、ネットワンシステムズ、BIPROGY、伊藤忠テクノソリューションズ、テクマトリックス（情報基盤）、ダイワポウホールディングス（ITインフラ流通）、ソフトバンク（ディストリビューション）が含まれる。

## 年間600件近いサイバー攻撃が発生 企業にとって、サイバー攻撃対策が喫緊の課題

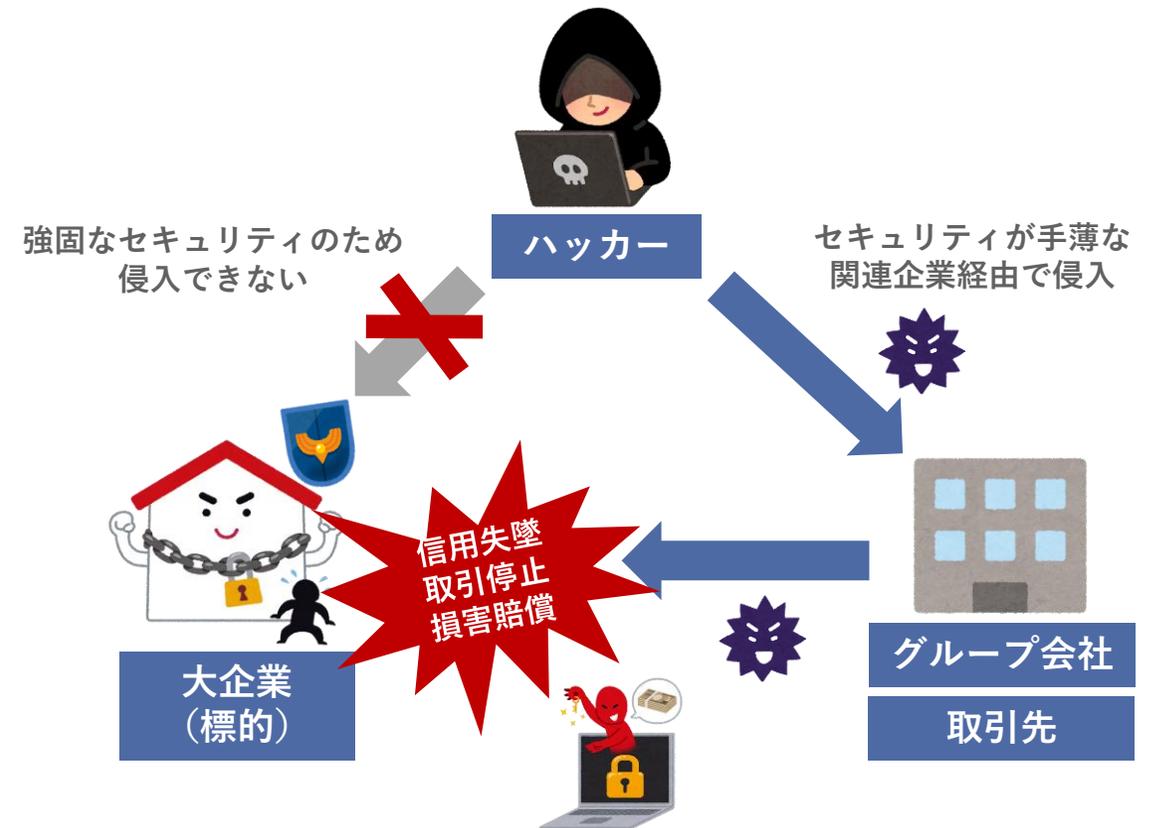
### 国内組織における サイバー攻撃被害公表件数の推移

(2024年12月15日時点)



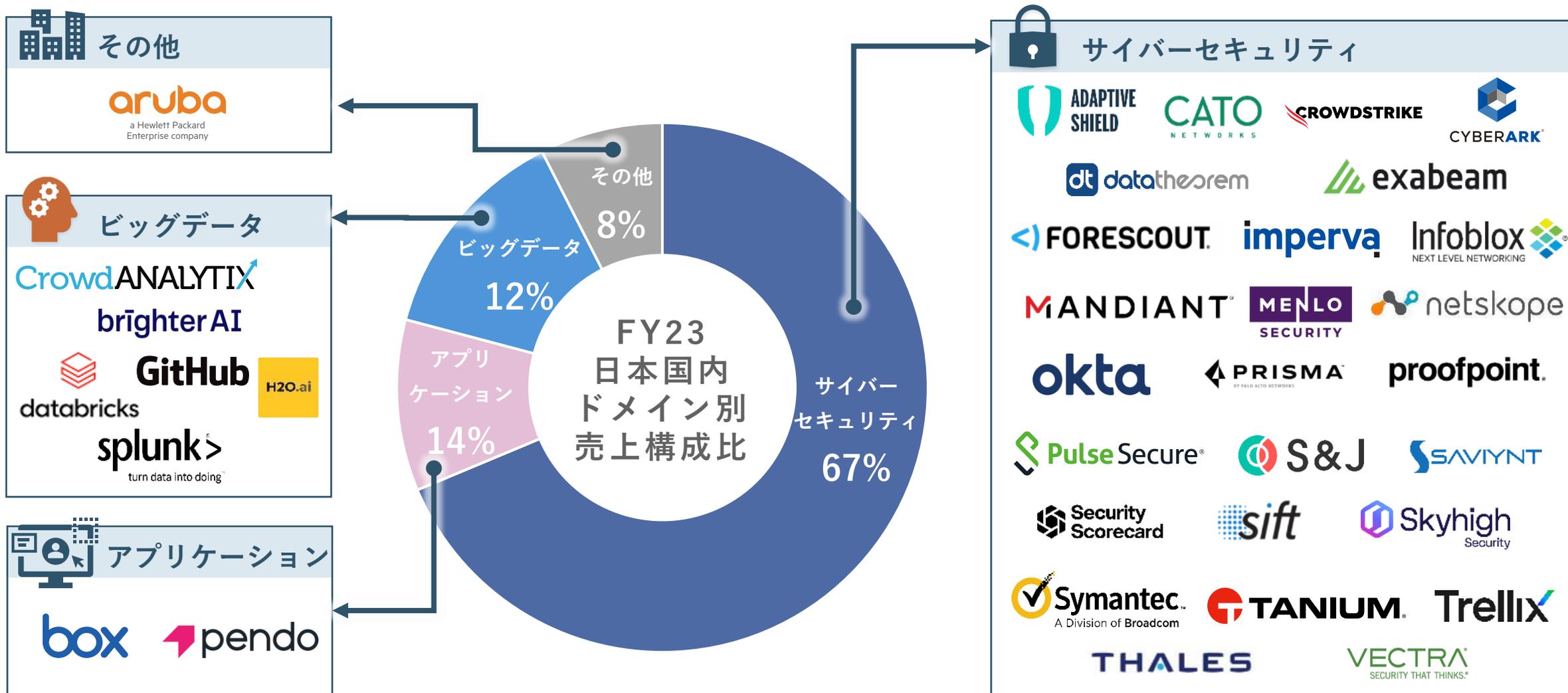
参照元：Trend Micro 2024年年間セキュリティインシデントを振り返る  
2024年年間セキュリティインシデントを振り返る | トレンドマイクロ (JP)

### サプライチェーン攻撃



# 日本国内ドメイン別売上構成比

サイバーセキュリティ商品の3分の2は先行投資フェーズで、今後成長見込み



# 成長戦略：市場の先取りで、高い市場占有率を実現

クラウドストライクの創業直後に世界初の代理店として契約したことで、国内シェアNo1の一次代理店として売上伸長

マクニカの  
クラウドストライク売上高推移

## CROWDSTRIKE

米国サイバーセキュリティ企業。  
企業向けセキュリティサービスをSaaSサブスクで提供。  
機械学習とセキュリティ知見によりサイバー攻撃から保護。  
米国優良グロース銘柄として注目されている。

当社  
代理店契約  
(世界初)

クラウドストライク  
創業

クラウドストライク  
新規上場

FY11 FY12 FY13 FY14 FY15 FY16 FY17 FY18 FY19 FY20 FY21 FY22 FY23

目利き力で市場に先駆け参入

市場が成長する中、高い占有率を実現

# マクニカの研究機関 セキュリティ研究センター

## 対外活動を通じ、スタートアップ企業とのコネクションを獲得



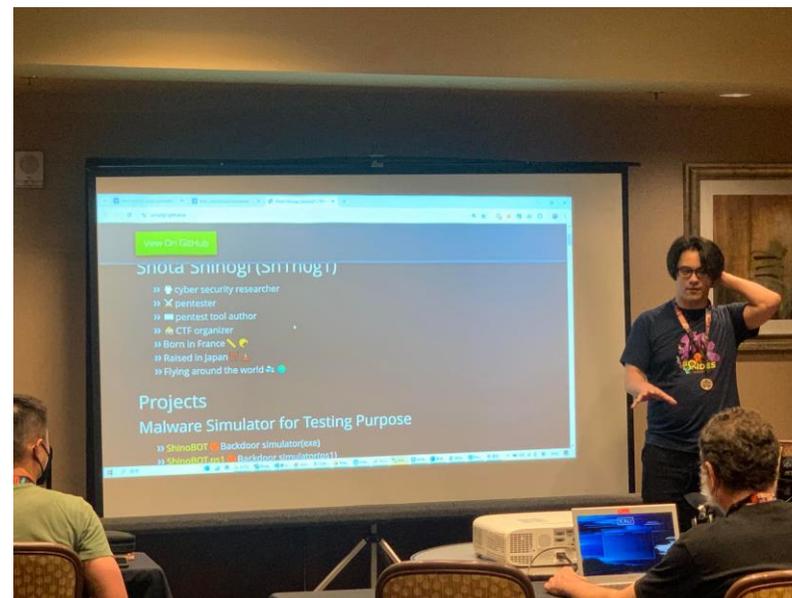
セキュリティ研究センター

powered by macnica

- ・ 事業部門とは独立した研究機関として2013年設立
- ・ 日本に向けられたサイバー攻撃の脅威、対策ソリューションや手法を調査
- ・ セキュリティカンファレンスへの登壇、執筆活動など、対外活動の実績多数



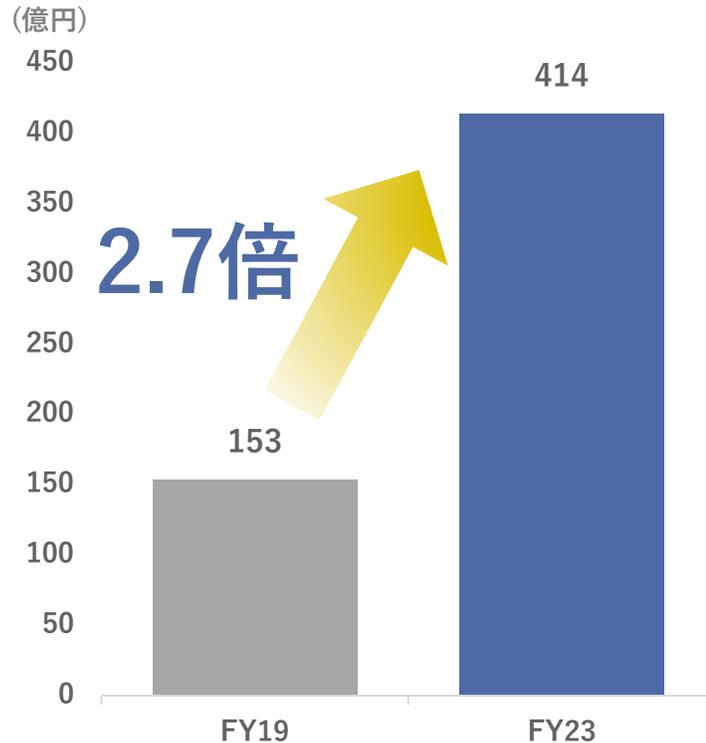
タイで開催されたGlobal CyberSecurity Camp (GCC) のトレーニングで講師を務めた。アジアを中心に選ばれた学生に向けて、LLM アプリの脆弱性の講義を実施している様子。



ラスベガスで開催されたBSidesLV で実施したLLMアプリのペネトレーションテスト手法のトレーニングで講師を務めている様子。

## セキュリティ成熟度の違いを活かして海外事業が成長中

ネットワーク事業  
海外売上高(FY19/FY23) ※1



※1 連結対象のNetpoleonのみ

海外市場の獲得

## セキュリティ成熟度の違いを有効利用



CyberKnight  
買収合意  
(2023)

中東地域  
および  
北アフリカ  
9か国

アジア太平洋地域  
11か国

日本

台湾

iSecurity  
The Hub of Security Innovations

出資  
(2016)

netpoleon  
Network・Security

子会社化  
(2017)

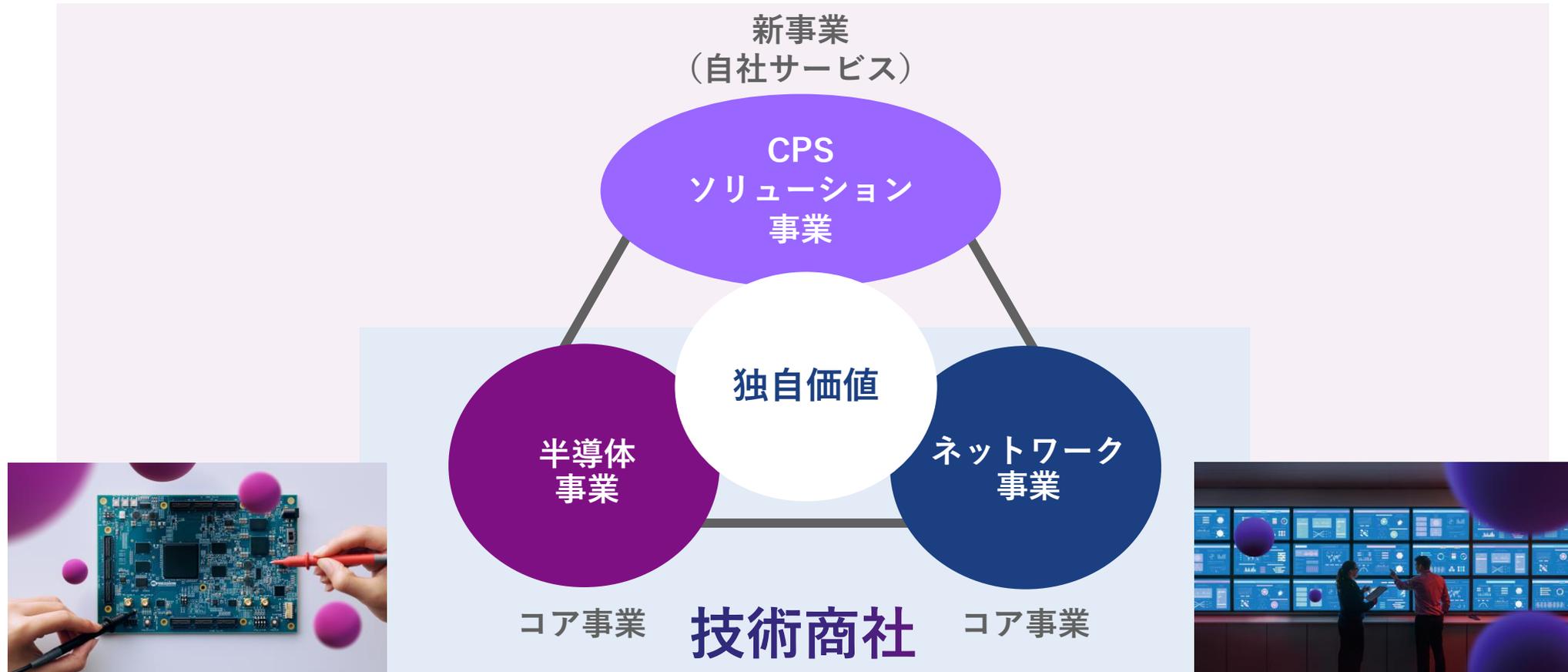
# Agenda

1. マクニカの概要
2. コア事業【半導体】
3. コア事業【ネットワーク】
4. **長期経営目標 Vision2030**
5. 新事業【CPSソリューション】
6. 株主還元
7. マクニカの競争力の源泉

# ビジネスモデルの変革

コア事業を拡大させながら、自社サービスを生み出す新事業に挑戦  
『技術商社』から『サービス・ソリューションカンパニー』へ

## サービス・ソリューションカンパニー



# 長期経営目標 Vision2030

豊かな未来社会の実現に向けて、世界中の技と知を繋ぎ新たな価値を創り続ける  
サービス・ソリューションカンパニー

## 長期経営目標(2030年)

### 未来社会の発展を牽引



顧客課題の解決を通じ  
経済の発展に寄与する



安全安心で  
快適な暮らしを創る



持続可能な  
地球環境を創る

## 事業の持続的成長

連結売上高

2兆円以上

連結営業利益

1,500億円以上

連結営業利益率

7.5%以上

連結ROE※

15%以上

※ 連結ROE = 連結親会社株主に帰属する当期純利益 ÷ 連結自己資本(純資産から新株予約権および非支配株主持分を除いたもの、期末時点)

# Agenda

1. マクニカの概要
2. コア事業【半導体】
3. コア事業【ネットワーク】
4. 長期経営目標 Vision2030
- 5. 新事業【CPSソリューション】**
6. 株主還元
7. マクニカの競争力の源泉

既存事業で培った知見を活かし、幅広い分野で新たなビジネスに挑戦

 顧客課題の解決を通じ  
経済の発展に寄与する

## スマートマニュファクチャリング

デジタルトリプレットの発想で  
製造業の課題解決を加速



## CPSセキュリティ

安全・安心なCPS社会の実現に向けて  
高度かつ多彩なセキュリティソリューションを提供



 安全安心で  
快適な暮らしを創る

## スマートシティ/モビリティ

安全・安心な自動運転EVバス  
運行サービスを提供



## ヘルスケア

新しい技術により多様な疾患、  
未病の予防に貢献



 持続可能な  
地球環境を創る

## サーキュラーエコノミー

「地産地消」を実現する  
エネルギーマネジメントソリューション



## フード・アグリテック

食と農業を未来へつなぐため、  
次世代植物工場コンテナを共創サンドボックスに



# スマートシティ/モビリティ（自動運転EVバス）

自社製品である運行管理システムなどを自治体や企業へ提供し、  
移動課題解決、地域活性化など社会に貢献

2024年度末までに50か所程度で自動運転移動サービスを実現見込み

2027年度には本格普及を目指す

- 定常運行
- 実証運行

定常運行

6件

実証運行

50件  
(2024年度末見込み)



移動の自由を、  
解き放てるか？



タネ●まく、  
**MACNICA**

# Agenda

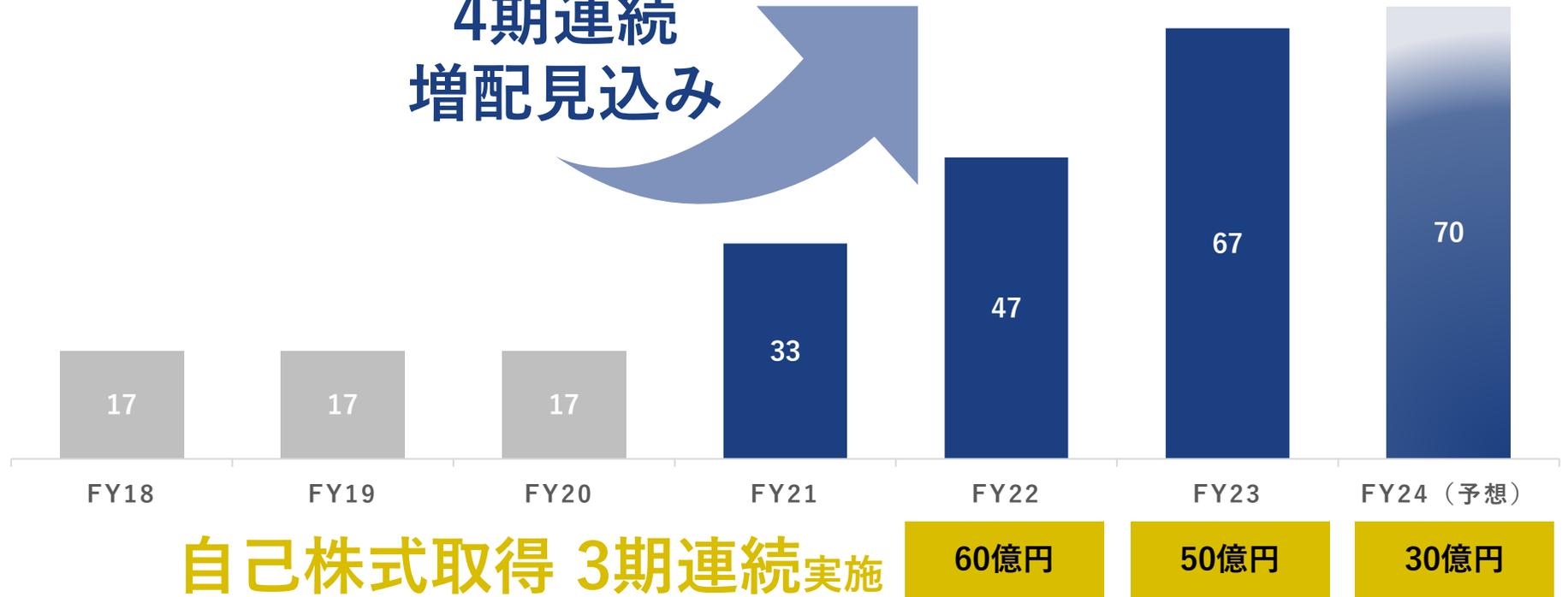
1. マクニカの概要
2. コア事業【半導体】
3. コア事業【ネットワーク】
4. 長期経営目標 Vision2030
5. 新事業【CPSソリューション】
- 6. 株主還元**
7. マクニカの競争力の源泉

# 株主還元方針（中期経営計画 FY22-24）

持続的な企業価値向上を目指し、成長投資を優先しながら継続的な株主還元を実施

1株当たり  
年間配当金の推移

4期連続  
増配見込み



ROE目標

15%以上

総還元性向

目標 30-50%

FY23実績：  
35.5%

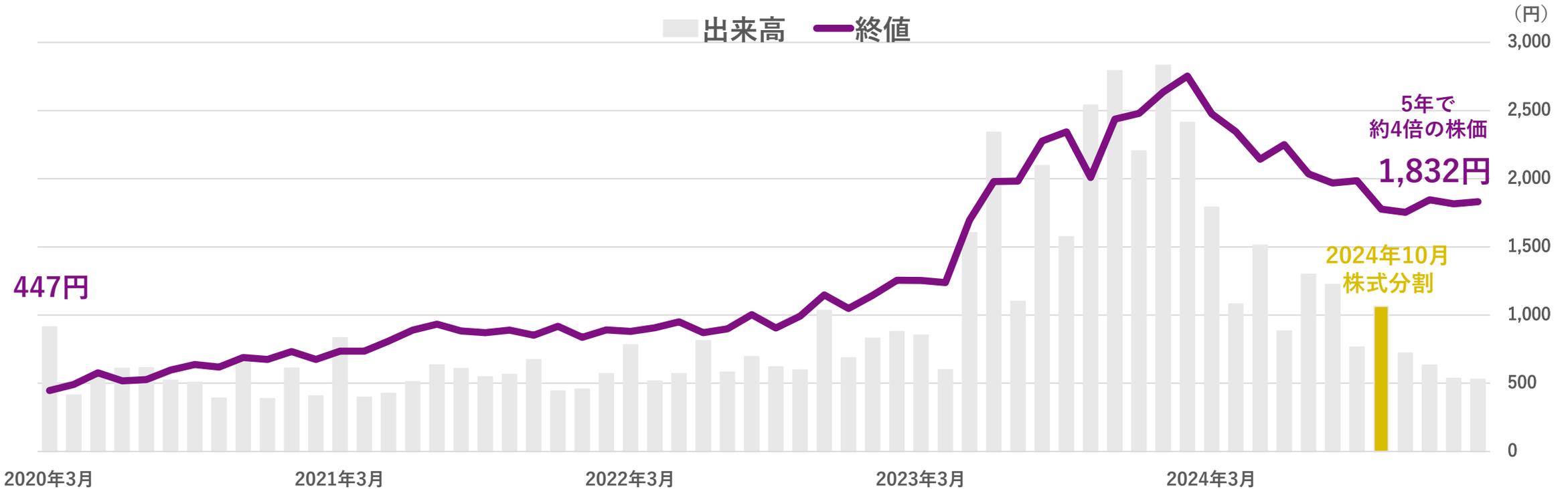
※配当金は、2024年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行った換算後の金額を小数点第1位を四捨五入して記載しています。

# 株価動向

足元の株価は中国市場の影響あり  
2024年10月に株式分割を実施し、投資しやすい環境

証券コード	市場	株価	必要投資金額	PER	PBR
3132	プライム	1,832円	183,200円	10.97倍	1.27倍

(2025年2月25日時点)



※株価は、2024年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行った換算後の金額を記載しています。

# インデックス・外部評価 (2025年2月末時点)

株価指数、持続可能な成長、DX、健康経営など多方面で認定

## インデックス



### JPX日経インデックス400

「投資者にとって投資魅力の高い会社」  
で構成される株価指数



### JPX プライム 150指数

「資本収益性」「市場評価」の2つの観点  
から選定した銘柄で構成される株価指数

## 外部評価



### World's Best Companies - Sustainable Growth 2025

米TIME社とスタティスタ社が共同で公表を行う  
「世界で最も優れた企業 - 持続的な成長」の  
ランキングにランクイン



DX銘柄2024  
Digital Transformation

### DX銘柄2024

経済産業省と東京証券取引所・情報処理推進機構（IPA）が  
共同で選定



### 健康経営優良法人2024

「健康経営優良法人2024（大規模法人部門）」に認定

# Agenda

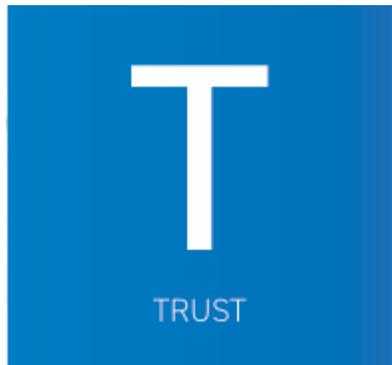
1. マクニカの概要
2. コア事業【半導体】
3. コア事業【ネットワーク】
4. 長期経営目標 Vision2030
5. 新事業【CPSソリューション】
6. 株主還元
7. マクニカの競争力の源泉

# 強い「個」と「チーム」

—チャレンジの先にある、未来の扉を開くために—

# コアバリュー 「T.E.A.M.S.」

マクニカが大事にしている独自の価値観



信頼関係に  
裏打ちされた  
エンパワーメント



明るく楽しく元気よく。  
コミュニケーションと  
ポジティブマインドが  
理想的な働く環境を創る



高い志と熱い想い。  
最後まであきらめない  
パッションを持つ



時代の変化を先取りし、  
自らを変革し続ける

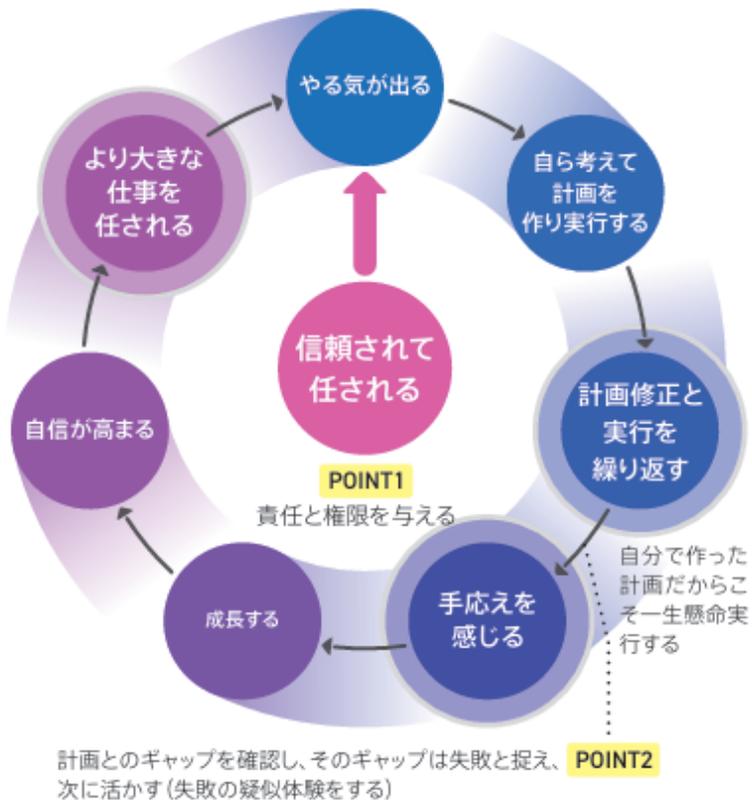


常に高い目標を設定し  
挑戦する

# 社員を信頼してチャレンジを推奨する「権限移譲」

個人と組織のスピーディーな成長を促し、“1年で他社の3倍の成長”を実感

マクニカならではの成長の流れ  
「手応えサイクル」



外部評価



2024  
Career Ownership  
Management  
Award

最優秀賞  
(大企業の部 マネジメントの変革部門)

キャリアオーナーシップ経営 Award 2024

最優秀賞 (大企業の部 マネジメントの変革部門)

「手応えサイクル」などの独自性に加え、チャレンジしやすい組織風土づくりの徹底、その文化が自然と浸透していることに審査員の共感が集まり受賞



働きがいのある企業ランキング2025

5位

転職・就職のための情報プラットフォーム「OpenWork」を運営するオープンワーク株式会社が、「社員・元社員による、働く環境に関する評価点」を集計しランキング化



# 個人投資家の皆さまへの情報発信

Webサイトは「企業ホームページ最優秀サイト」の1つに選定

2024年10月リニューアル！  
マクニカ公式Webサイト

<https://holdings.macnica.co.jp/>



※全上場企業 3,975 社のホームページについて調査。  
マクニカWebサイトは、総合部門で208社の最優秀サイトの1つに選定。



「よくわかるマクニカ」  
統合報告書 LIMITLESS 2024

<https://holdings.macnica.co.jp/investors/library/integratedreport/>

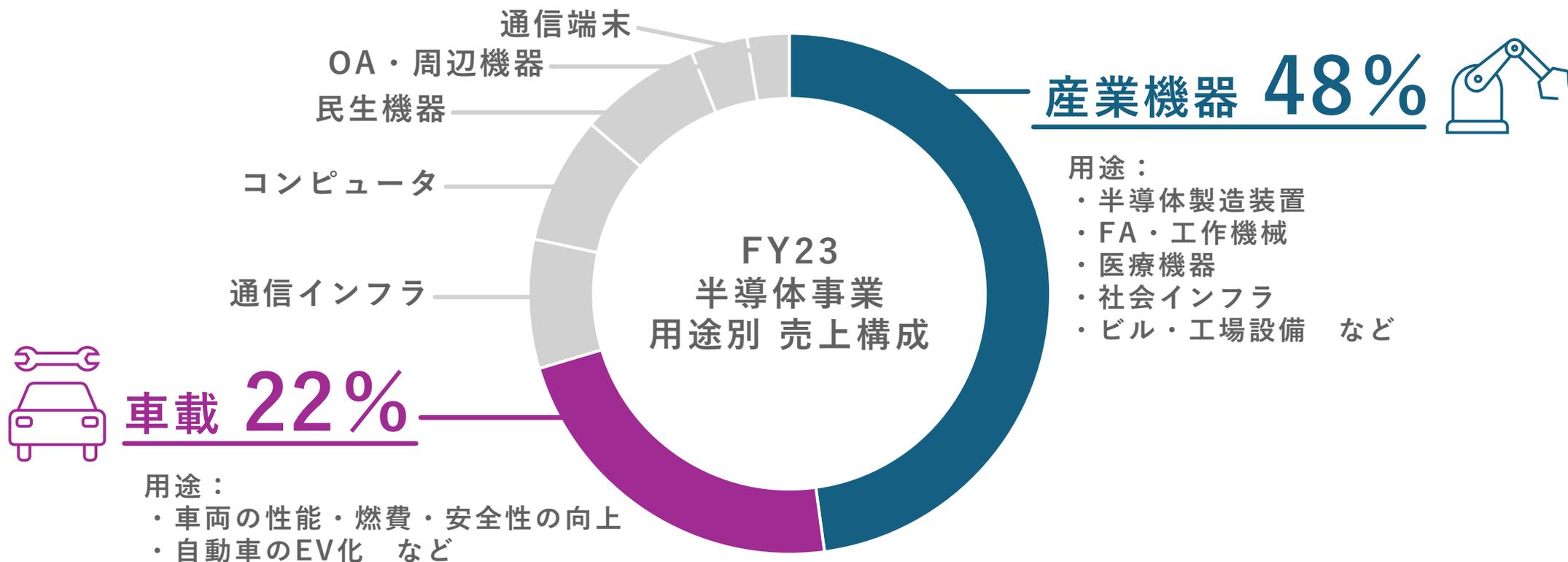
統合報告書  
表紙



14部署から集結した  
制作メンバー

# Q1：産業機器・車載向けの半導体の今後の見通しは？

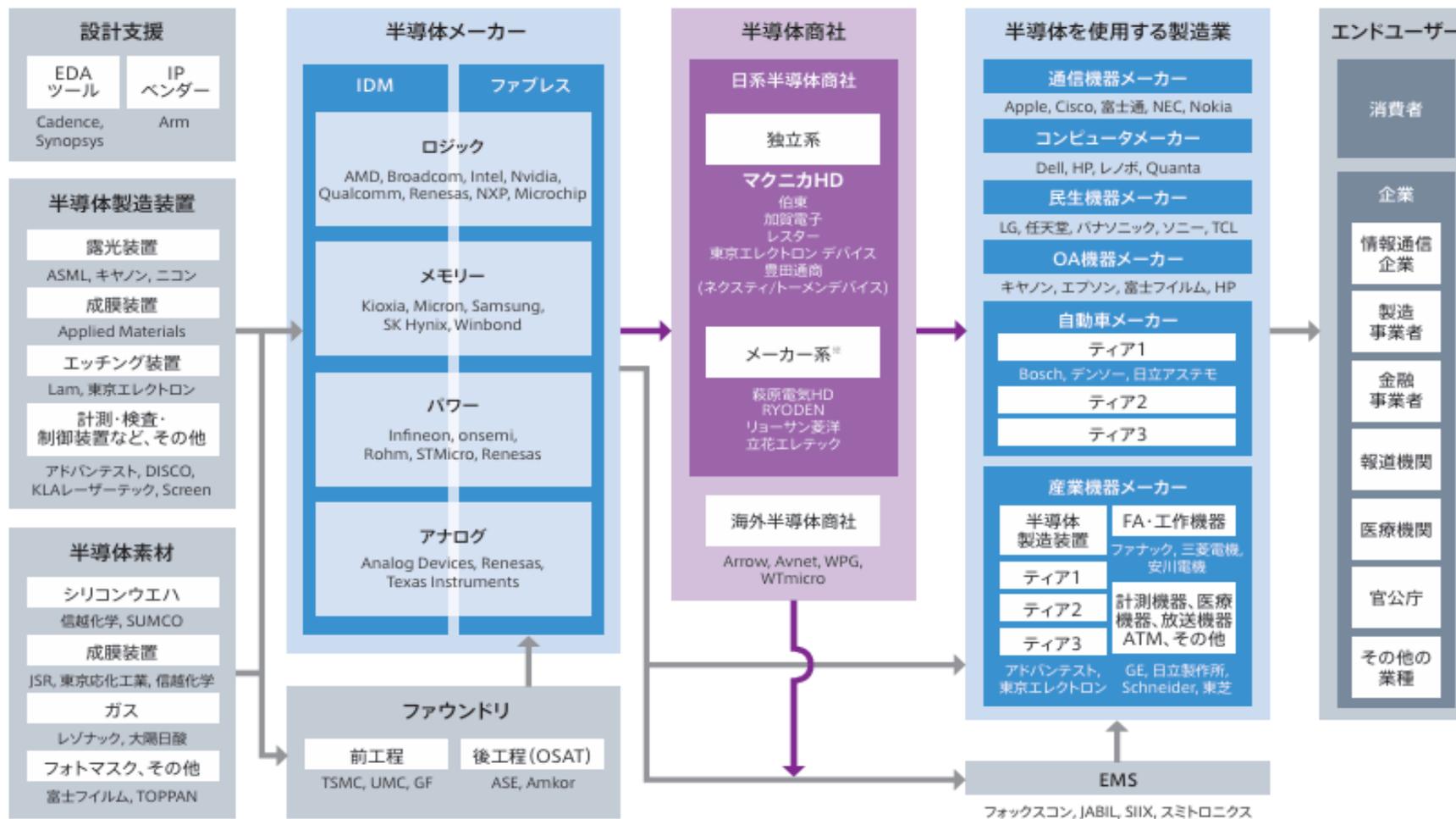
調整局面が続いているが、長期的には成長見込みです。



Q2：半導体商社の再編についてどう考えているか？

# Q3：半導体事業の業界地図は？

マクニカ統合報告書『LIMITLESS 2024』P.31をぜひご覧ください。



統合報告書ページ  
はこちら

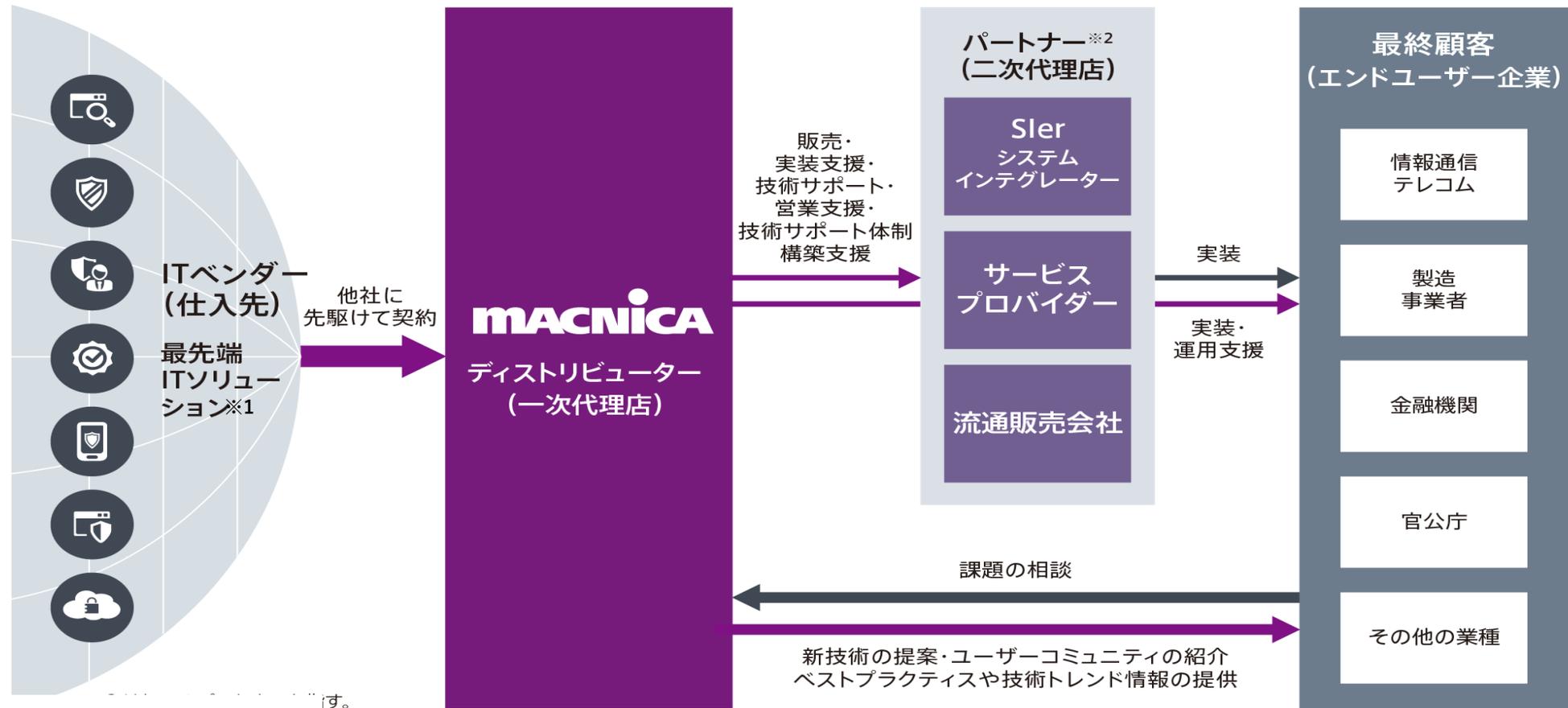


(注) 各産業の代表的な企業名を参考として記載 ※ 日系半導体メーカーを主に取り扱う商社

Q4：トランプ政権の政策変更によるマクニカへの影響は？

# Q5：サイバーセキュリティで他社より強いサービスは？

二次代理店と協業し、世界最先端のサイバーセキュリティ商品を拡販しています。



※1 企業が抱える課題の解決やニーズの充足に用いられる、情報技術（IT）に基づくサービスや商品のこと。ソフトウェア・ハードウェア・サービスなどを含む。

※2 リセールパートナーを指す。

# Q5：サイバーセキュリティで他社より強いサービスは？

完全独自サービス『Macnica Attack Surface Management (ASM)』は  
国内シェアNo.1です。

MACNICA

契約期間を通して調査実施

未把握資産・未把握リスクの洗い出し / 監視

把握済み資産

未把握リスク / 脆弱性



新たなリスク / 脆弱性



未把握資産

未把握資産の発見



新たな資産の発見



現実的なリスク判断 / 対処の優先順位付けおよびレポーティング

Critical

High

Medium

レポーティング / 報告会



お客様による対処

分析・調査レポート / Portal 表示内容 / メール通知内容に基づき対処



「2024 ネットワークセキュリティビジネス調査総覧」  
※2023年度実績、バンダージャ



「ITR Market View」  
サイバー・セキュリティ・コンサルティング・サービス市場 2024  
バンダージャ別売上金額シェア

## 出典と記載事項

グラフはGartnerリサーチを基にマクニカが作成。ここにある数値はマクニカにより算出されたものです。

Gartner®, Market Share: Semiconductor Distributors, Worldwide, 2023, Masatsune Yamaji, 12 March 2024, Revenue Basis.

本書に記載するGartnerのコンテンツ（以下「Gartnerコンテンツ」）は、Gartnerシンジケート・サブスクリプション・サービスの一部としてGartner, Inc.（以下「Gartner」）が発行したリサーチ・オピニオンまたは見解を表すものであり、事実を述べているものではありません。Gartnerコンテンツの内容はいずれも、そのコンテンツが発行された当時の内容であり、本書が発行された日の内容ではありません。また、Gartnerコンテンツに記載されている見解は予告なく変更されることがあります。

Gartnerは、Gartnerリサーチの発行物に掲載された特定のベンダー、製品またはサービスを推奨するものではありません。また、最高のレーティング又はその他の評価を得たベンダーのみを選択するようにテクノロジーユーザーに助言するものではありません。Gartnerリサーチの発行物は、Gartnerリサーチの見解を表したものであり、事実を表現したものではありません。Gartnerは、明示または黙示を問わず、本リサーチの商品性や特定目的への適合性を含め、一切の責任を負うものではありません。

GARTNERは、Gartner Inc.または関連会社の米国およびその他の国における登録商標およびサービスマークであり、同社の許可に基づいて使用しています。All rights reserved.



- ・本資料に記載されている会社名、商品またはサービス名等は各社の商標または登録商標です。なお、本資料中では、「™」、「®」は明記していません。
- ・本資料のすべての著作権は、第三者または株式会社マクニカに属しており、(著作権法で許諾される範囲を超えて) 無断で本資料の全部または一部を複製・転載等することを禁じます。
- ・本資料は作成日現在における情報を元に作成されておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。